

<p>■タイトル</p>	<p>酸素欠乏危険作業の安全化</p>
<p>■概要</p>	<p>酸素欠乏危険作業は事前の準備として、設備内の空気置換、不活性ガスの切り離し及びバルブの開閉操作禁止札、現地立ち入り禁止表示、動力機器のブレーカーでの電源遮断表示を行う。これらの示標識機材をまとめてキャビネットの扉に定置管理し、表示忘れによる危険を防止した。</p>



いつでもすぐに使用できるようにキャビネットに定置管理



すぐに持ち出し現地に表示。抜けが無くなり安全に酸欠危険作業の準備完了。

